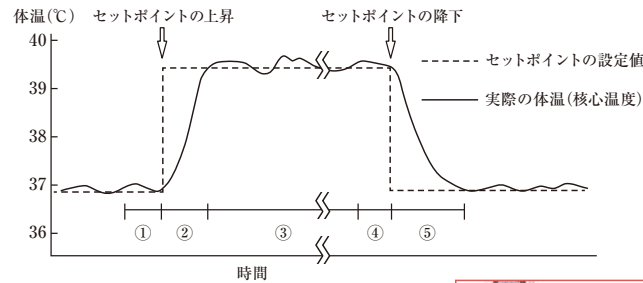


午後77

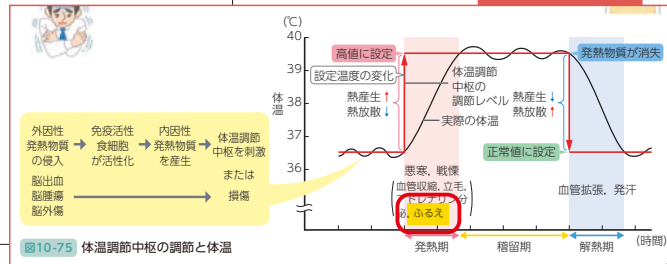
77 外傷や風邪で発熱し、解熱するまでの体温のセットポイントと実際の体温(核心温度)の変化の例を図に示す。



全身のふるえが起こるのはどれか。

1. ①
2. ②
3. ③
4. ④
5. ⑤

掲載P495



看護師国家試験によく出る



シリーズ全45巻 看護師国家試験出題基準にしっかり対応
国試合格につながる**力**が身につく!



人体の構造と機能①

解剖生理学

図表 や イラスト で学生の記憶に残るから**本番で確実に解ける!**

人体の構造と機能①
解剖生理学
 第5版

紙版・電子版をお選びいただけます!

定価 5,280円 (本体4,800円+税10%)
 B5判 / 608頁

- まるで図鑑! 構造も機能も視覚的に理解できる
- 全体の概観から各器官系へと順序立てて学習できる
- 症例を用いた解説で臨床判断能力の基礎を養う
- AR動画42本! 複雑な構造もイメージできる!



出題基準対照表をwebでご覧いただけます!



看護教員向けwebサイト

ラポール



ほかにも、役立つ情報・コンテンツを発信!

ラポール メディカ

授業支援ツール

- シラバス
- 出題基準対照表

資料・セミナー

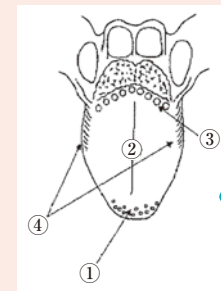
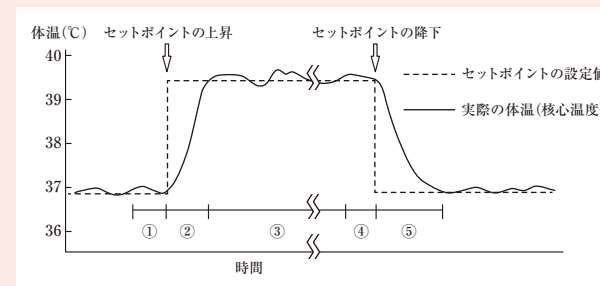
- スキルアップ
- ICT、デジタル
- お役立ち

国家試験対策

- 活用例
- 国試過去問題
- 模擬試験ご利用様サポート

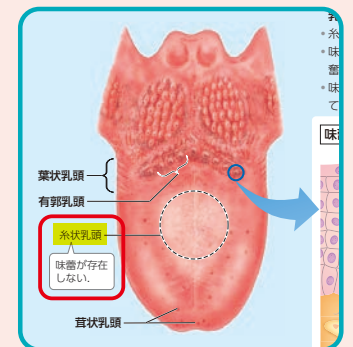
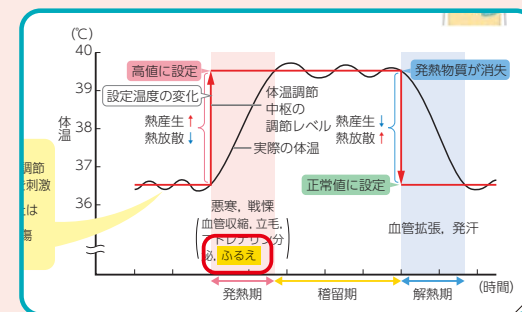
製品一覧

- 副読本
- 学習参考書など



第113回も多数出題!

スバリ



お問い合わせ

MC 株式会社 **メディカ出版** 基礎教育営業課
 〒532-8588 大阪市淀川区宮原3-4-30 ニッセイ新大阪ビル16F

お問い合わせはこちら▶



MC メディカ出版

出題された内容の一部をご紹介

午前 12

12 脳幹に含まれる部位はどれか。

1. 延髄
2. 小脳
3. 下垂体
4. 松果体

掲載 P344

○中枢神経系：脳と脊髄

脳

- ▶ 大脳
 - 大脳皮質
 - 大脳辺縁系：本能行動。
 - 大脳基底核：運動機能（連体外路系）。
 - 大脳皮質
 - 一次運動野：反対側の随意運動。
 - 一次体性感覚野：反対側の体性感覚情報。
 - 聴覚野：内耳からの音の情報。
 - 視覚野：網膜からの視覚情報。
 - 連合野：統合作用のある高次の精神機能部位。
- ▶ 間脳
 - 視床：感覚情報の中継地。
 - 視床下部
 - 自律神経系の制御。
 - ホルモン調節。
 - 体温調節。
 - 摂食調節。
 - 血漿浸透圧調節。
- ▶ 小脳
 - 運動機能（連体外路系）。

脊髄

- 延髄から約45cmの神経組織。
- 頸髄・胸髄・腰髄・仙髄・尾髄からなる。
- 各レベルから脊髄神経が出ています。
- 脳への上行路。脳からの下行路の通り道。
- 膝蓋反射の反射中枢。

脳幹

- 中脳
- 延髄
- 脳橋
- 延髄・脳橋・中脳。橋下など自律機能に関する反射中枢。
- 呼吸中枢。

午前 26

26 神経線維には髄鞘のあるものとないものがあるが、活動電位に対する髄鞘の働きはどれか。

1. 活動電位の発生頻度を増やす。
2. 活動電位のピークを高くする。
3. 活動電位の伝導速度を速くする。
4. 活動電位が周囲の神経線維に伝わるのを防ぐ。

掲載 P383

8 末梢神経線維の伝導速度

神経が情報を伝える伝導速度は、神経線維の太さや髄鞘の有無によって決まる。

名称	髄鞘	直径 (μm)	伝導速度 (m/秒)	機能
A	有髄	α 12~20	70~120	体性運動（骨格筋（筋外筋））
		β 5~12	30~70	随意筋（筋内筋）への運動神経
	γ 3~6	15~30	筋緊張調節	
B	有髄	δ 2~5	12~30	鋭い痛覚、温度覚
	無髄	<3	3~15	自律神経節前線維
C	無髄	0.4~1.2	0.5~2	鈍い痛さ、自律神経節後線維

有髄神経 (A・B)

無髄神経 (C)

午前 27

27 舌の模式図を示す。

味蕾が少ない部位はどれか。

1. ①
2. ②
3. ③
4. ④

掲載 P404

▶ 味覚

- 味の感覚受容器は味蕾の中の味細胞であり、有棘乳頭・葉状乳頭に分布する。
- 糸状乳頭には味蕾が存在しない。
- 味物質が唾液に溶けて味細胞の味毛に接触すると、味細胞が興奮し、味の情報が発生する。
- 味の情報は、味覚の一次感覚ニューロン（味神経線維）を介して伝達され、味覚野に投射される。

味蕾

味毛

味細胞

支持細胞

基底細胞

味覚の求心性線維

葉状乳頭

有棘乳頭

糸状乳頭

味蕾が存在しない。

茸状乳頭

午前 94

Aさん(57歳、男性)は、妻(50歳)と2人で暮らしている。21歳から喫煙習慣があり、5年前に風邪で受診した際に肺気腫と診断された。最近では坂道や階段を昇ると息切れを自覚するようになってきた。

94 Aさんの呼吸機能に関する数値で増加を示すのはどれか。

1. 1秒率
2. 残気量
3. 1回換気量
4. 動脈血酸素分圧 (PaO₂) (room air)

掲載 P240

■ 肺機能の異常：閉塞性・拘束性換気障害

閉塞性換気障害

肺活量が予測値（年齢・性別・身長から算出）が80%未満に低下した状態。代表的な疾患に肺気腫症（慢性気管炎）がある。

拘束性換気障害

肺活量が予測値（年齢・性別・身長から算出）が80%未満に低下した状態。代表的な疾患に肺水腫、肺線維症、肺がんなどがある。

混合性換気障害

閉塞性と拘束性の換気障害が混在している。

図4-39 肺機能と換気障害

図4-40 閉塞性肺疾患と拘束性肺疾患の肺気量

閉塞性肺疾患

拘束性肺疾患

正常

残気量

肺活量

全部気量

午後 12

12 膵管と合流して大十二指腸乳頭(Vater(ファーター)乳頭)に開口するのはどれか。

1. 肝管
2. 総肝管
3. 総胆管
4. 胆嚢管

掲載 P314-315

3 小腸の構造

小腸 (small intestine) は、胃門に近く長さ3~4cm、長さ6~7m（成人で約6m）の消化管である。消化管の大部分を占める。消化管の大部分を占める。消化管の大部分を占める。

十二指腸 (duodenum) は、長さ約25cm、上部の3~4cmは後腹膜に位置し、腸門部の十二指腸乳頭（Vater乳頭）に開口する。消化管の大部分を占める。

空腸・回腸

空腸 (jejunum) は、後腹膜に位置した十二指腸からトランスバース位置で十二指腸空腸をつくらぬ腸管である。消化管の大部分を占める。

回腸 (ileum) の消化管は長く、消化管の大部分を占める。消化管の大部分を占める。

盲腸

盲腸 (caecum) は、消化管の大部分を占める。消化管の大部分を占める。

午後 74

74 止血後の線維素溶解（線溶）に関係するのはどれか。

1. カルシウムイオン
2. フィブリノゲン
3. プラスミノゲン
4. プロトロンビン
5. セロトニン

掲載 P169

■ 線溶

血管内にできた血栓は血管の修復とともに除去される必要がある。これを線溶という。

血中のプラスミノゲンというタンパク質に、組織プラスミノゲンアクチベータが作用して、プラスミンというタンパク質分解酵素をつくる。プラスミンは、出来上がった血栓のフィブリンを分解する働きがあり、これによって血管内の血栓は除去されていく。月経時、子宮内に出血し凝固した血液は、線溶により膈から流出する。

プラスミノゲン

プラスミン

プラスミノゲンアクチベータ

図3-21 線溶